



2024年5月1日

各位

会社名 クリングルファーマ株式会社
住所 大阪府茨木市彩都あさぎ七丁目7番15号
彩都バイオインキュベータ207
代表者名 代表取締役社長 安達喜一
(コード番号: 4884 東証グロース)
問い合わせ先 取締役経営管理部長 村上浩一
TEL. 072-641-8739

ALS などの中枢神経疾患に対する HGF 治療薬の開発に関する総説が 機関誌「ファルマシア」に掲載されました

当社は、筋萎縮性側索硬化症（ALS）や脊髄損傷急性期などの中枢神経疾患に対して、組換えヒト HGF タンパク質の治療薬開発を進めてまいりました。この度、これまでの開発の経緯をまとめた総説が日本薬学会の機関誌「ファルマシア」第60巻5号に掲載されましたことをごお知らせいたします。

表題: 「ALS などの中枢神経疾患に対する肝細胞増殖因子(HGF)組換えタンパク質の臨床応用」

著者: 本郷歩、前橋一紀、早田大真 (クリングルファーマ株式会社 医薬開発部)

雑誌: ファルマシア 第60巻5号 P424-428

DOI: <https://doi.org/10.14894/faruawpsj.60.5.424>

※論文の閲覧には、「ファルマシア」の購読者番号が必要です。

以上

ファルマシアについて

薬学研究の最新動向や、最先端の研究等の解説や紹介を目的に、公益社団法人 日本薬学会の機関誌として毎月発行されています。詳細は以下の HP をご参照ください。

<https://www.farumashia.org/>

クリングルファーマ株式会社について <https://www.kringle-pharma.com/>

当社は「難治性疾患治療薬の研究開発を行い、難病に苦しむ患者さんに対して画期的な治療手段を提供し、社会に貢献すること」を企業理念とし、希少疾病を対象に HGF タンパク質医薬品の自社開発を推進するバイオベンチャー企業です。

現在、HGF タンパク質医薬品のレイトステージの開発パイプラインでは、脊髄損傷急性期を対象とする開発が第Ⅲ相臨床試験を終了し、声帯癒痕を対象とする開発は第Ⅲ相臨床試験を実施中です。

当社は、HGF タンパク質医薬品の社会実装を通じて新たな価値を創造し、人々の健康と幸せに貢献してまいります。